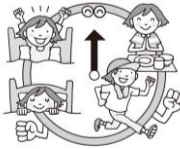


けんこう てちょう

はっぴー健康手帳

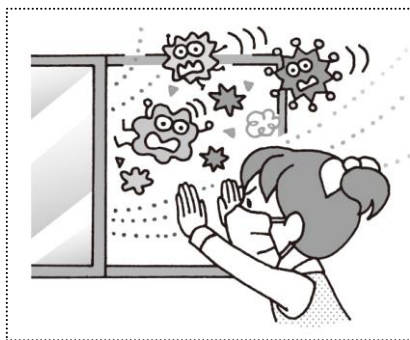
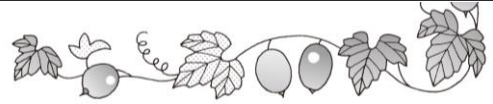


2020年 11月16日
No. 3
高瀬小保健室

気温が下がり湿度の低い冬型の天気になり、インフルエンザなどの感染症の季節を迎えています。また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行も懸念されています。ニュースを見ていると、地域によっては感染者数が増えているところもありますね。手洗い・マスク・換気などの感染症対策をおこたることなく、引き続きできることをしっかりと取り組んでいきましょう♪



換気(かんき)の徹底(てっぺい)!



感染者数が増えている原因のひとつに換気が不十分になっているということが言われています。寒くなり暖房をつけています。意識して換気をしましょう♪

【教室の換気の徹底!】

☆常時：天窓の対角線上2カ所を開けておく。

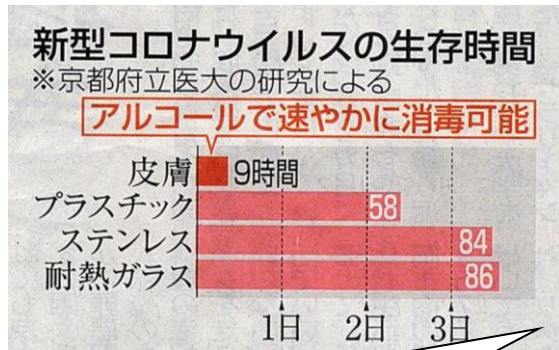
(授業中：教室の前後のドアは閉めておいてよいです。)

☆5分間休み：教室の運動場側・廊下側・駐車場側の窓やドアを開ける全開にして一気に空気の入替えをします。

※協力してくださいね♪寒さに弱い人は防寒具の準備をしましょう。

基本的な生活習慣アップ♪ 新聞記事より…

西日本新聞
2020年10月25日



皮膚の上 ウイルス9時間生存

新型コロナウイルスは人の皮膚の上で9時間生存できるとの研究を、京都府立医大のチームが米感染症学会誌に発表した。インフルエンザウイルスの5倍長く、触れた物を介して広がる「接触感染」のリスクが高いことを示す結果。だが、濃度が80%のアルコールに15秒さらすと、感染力がなくなることも分かった。

改めて、手洗いが大切ですね！
水は冷たいですがやるしかありません。
引き続き、こまめな手洗いをしましょう♪

シトラスリボン運動♪



コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクト。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンやロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動が広がっています。リボンやロゴが表現する3つの輪は、地域と家庭と学校(職場)です。

「ただいま」「おかえり」と言いあえる町なら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染者が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかが大切と考え、この運動が展開されています。

高瀬小でも、相手の思いに寄り添い、優しい気持ちが広がり、笑顔の花がさらに咲きほこって欲しいと思います♪

保健体育委員さんが各クラス分のリボンを作成。各教室にも掲示しています♪